



成蹊大学体育会ラグビーフットボール部 ご紹介資料





成蹊学園

教育者でもあり歌人でもあった創立者中村春二は、「知育偏重の画一主義教育ではない人間教育を実践したい」と考えました。これは、100年以上昔の1906年（明治39年）のことでした。以来、成蹊学園は一貫して一人ひとりの個性を大切に育ててきました。個性を大切にし自分の将来を大切にする。だから、他人の考え方も大切にするし一方的に押し付けられる価値観には疑問を持つ。そういう創立以来の精神はいまも成蹊の中に息づいています。

成蹊大学

成蹊のキャンパスは武蔵野の自然を豊かに残す数少ない地です。

成蹊大学では創立当初から、イギリスのパブリックスクールに範をとった、個性を尊重する自由な雰囲気の中で自立した人間を育てる教育を実践してきています。

個性を育むには、個対個の人間同士のふれあいなくして不可能です。だからこそ少人数教育には頑固と思われるほどこだわり続けています。

成蹊大学体育会ラグビーフットボール部

1923年（大正12年）池袋の旧制成蹊中学の運動場で始められ、今年で98年の歴史を数えます。

関東大学対抗戦Bグループに所属し、2021年度シーズンはAグループ昇格に向けての捲土重来の戦いとなります。

成蹊ラグビーは、学業とクラブ活動を両立させることをモットーとし、常識のある社会人となるためのクラブでもあります。

また、OB会では入試対策をはじめ、就職・医療などの委員会を組織し、学生が安心してプレーに専念できる環境を整備するための支援をしています。

成蹊ラグークラブ（OB会）

会長 貴島 健治

戦績(対戦校別)



□ 昭和33年度以降、昨シーズン(2020年)迄の公式戦戦績(除く定期戦、春季大会、含む入替戦)は以下のとおりです。過去には、帝京大学や筑波大学から勝利したこともあります。

早稲田大学	0勝18敗	東京大学	24勝19敗2分
明治大学	0勝20敗	成城大学	28勝13敗1分
慶應義塾大学	0勝37敗	上智大学	23勝6敗
帝京大学	2勝28敗	一橋大学	11勝2敗
筑波大学*	10勝39敗	武蔵大学	15勝0敗
青山学院大学	8勝37敗	専修大学**	3勝5敗
日本体育大学	2勝35敗	中央大学**	1勝3敗
立教大学	17勝7敗	法政大学**	0勝4敗
明治学院大学	14勝1敗	日本大学**	0勝2敗
学習院大学	28勝10敗	防衛大学**	2勝7敗

* : 筑波大学は、前身の「東京教育大学」時代を含む

** : 斜体字は、現在の「リーグ戦グループ」加盟校

戦績(過去5年)



- 2020年シーズンは対抗戦Aグループ復帰を狙う年でしたが、Bグループ優勝を果たすもコロナの影響により入替戦が実施されず、Aグループ復帰のチャンスも閉ざされてしまいました。本年は、Aグループ復帰に向けての捲土重来のシーズンになります。

対戦校	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
	対抗戦A	対抗戦A	対抗戦A	対抗戦A	対抗戦B
早稲田大学	● 0-71	● 14-99	● 5-99	● 0-120	-
慶應義塾大学	● 7-85	● 7-61	● 14-68	● 0-101	-
筑波大学	● 14-82	● 5-57	● 0-101	● 19-87	-
帝京大学	● 0-91	● 0-70	● 7-113	● 7-78	-
明治大学	● 0-70	● 0-87	● 0-110	● 5-139	-
日本体育大学	● 27-38	● 10-41	● 12-59	● 12-87	-
青山学院大学	● 3-21	● 19-26	● 12-21	● 17-21	-
立教大学	○ 29-26	○ 25-17	○ 19-12	● 21-23	-
明治学院大学	-	-	-	-	○ 35-10
成城大学	-	-	-	-	○ 83-8
一橋大学	-	-	-	-	-
上智大学	-	-	-	-	○ 49-12
学習院大学	-	-	-	-	-
東京大学	-	-	-	-	-
武蔵大学	-	-	-	-	○ 63-3
	対抗戦A 8位	対抗戦A 8位	対抗戦A 8位	対抗戦A 8位	対抗戦B優勝



:入替戦

*2020年はコロナの影響による変則的なスケジュールのため、試合数減

21年度 チーム体制



体制

：	部長	：	伊藤 克容	
	監督	：	池田 元	(成蹊大卒)
	アドバイザー	：	稲垣 豊	(同志社大卒)
	コーチ	：	大森 陽平	(成蹊大卒)
	コーチ	：	落合 伸之	(成蹊大卒)
	コーチ	：	太田 雅浩	(成蹊大卒)
	コーチ	：	平賀 大輔	(成蹊大卒)
	コーチ	：	濱本 奨	(成蹊大卒)
	コーチ	：	川口 泉輝	(成蹊大卒)
	チームドクター	：	井上 荘一郎	(東京慈恵医科大学卒)
		：	塙 勝博	(昭和大学卒)
		：	澤登 雅一	(東京慈恵医科大学卒)
		：	後町 武志	(東京慈恵医科大学卒)
		：	畑 太悟	(東京慈恵医科大学卒)
		：	柳下 和慶	(東京医科歯科大学卒)
	SCTレーナー	：	服部 光一	(日本体育大学卒)
	主将	：	諸藤 陸	(茗溪学園高等学校卒)
	副将	：	平松 東悟	(國學院久我山高等学校卒)
	副将	：	鈴木 大之	(幕張総合高等学校卒)
	主務	：	米山 徹朋	(獨協高等学校卒)





- シーズン中は、原則、週6日活動(月曜日がオフ)となります。授業への出席に支障が出ないよう、平日は5時限授業(18:10に終了)終了後から練習を開始し、2～2.5時間程度活動します。
- 土曜日・日祭日には、練習の他にゲームが組まれることがあります。
- 部内生活に関しては、礼節を守ることは当然ですが、不当な上下関係は一切ありません。また、部員数が少ないので、1～4年生までが部内の諸雑用(用具管理、グラウンド管理 等)を分担し、主将・主務を中心に部員全員でチームを運営しています。

年間活動予定概略(詳細は次頁)

□ 2月中旬/3月初 ～ 4月末	主に基礎練習、フィットネス中心
□ 5月 ～ 7月上旬	関東大学春季大会 四大学戦 オープン戦
□ 7月上旬 ～ 8月上旬	自主トレーニング期間(試験期間)
□ 8月上旬 ～ 9月中旬	秋の戦略・戦術 精度向上
□ 9月中旬 ～ 12月上旬	関東大学ラグビー対抗戦
□ 12月中旬	甲南大学定期戦(隔年で遠征あり)



年間活動スケジュール



- 春シーズンは例年2月中旬よりスタートします。7月の試験期間中のオフ(自主トレ期間)をはさんで、8月より夏シーズンを開始し、対抗戦開幕(9月中旬)に備えます。12月には甲南大学との定期戦が予定されています。(本年は、コロナの影響により変動する可能性があります)

1月	2月	3月	4月	5月	6月
----	----	----	----	----	----

← シーズンOFF (自主トレーニング期間) → 主に基本練習・体力作り → 基礎練習/実戦練習(オープン戦) →

2中旬/3初: シーズンイン

4中旬:
入部式

4末:
桜祭り
*2021年
は中止



7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	-----	-----	-----

← OFF (自主トレ) → 実戦練習/夏合宿 → 対抗戦期間 →

7月上旬:
春シーズン終了



* 夏合宿: 8月中~下旬
(菅平)

9中旬: 対抗戦開幕



* 12月:
甲南大学定期戦

練習メニュー例



月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
OFF	<u>Unit</u> (FW/BK分かれて実施) - FW：スクラム - BK：ハンドリング	<u>Team練習</u> (全体練習) - フィットネス - ハンドリング - 組織アタック - AT&DF	<u>Unit</u> (FW/BK分かれて実施) - FW：ラインアウト - BK：キック、合わせ	<u>Team練習</u> (全体練習) - コンタクト - ブレイクダウン - 組織ディフェンス - AT&DF	<u>試合前練習</u> or <u>Unit</u> (FW/BK分かれて実施) - FW：スクラム - BK：キック	<u>練習試合 / 公式戦 or Team練習</u> - フィットネス - ハンドリング - 組織アタック





- 成蹊大学への受験には次の三つの入試方法があります。AOマルデス入試に関しては、成蹊ウーガークラブから志望理由書の書き方・面接練習など、入試に関わるサポートを致します。

1. AOマルデス入試

- 個性を重視した入試(学校推薦不要)
- 9月下旬～10月初旬出願 / 11月下旬合格決定
- 1校から何人でも出願可能

2. 指定校推薦

- 成蹊大学が指定した高校からの推薦入学。各校別に人数枠があり、高等学校長の推薦が必要

3. 一般選抜

- 成蹊独自入試(A方式・E方式、G方式)、大学入学共通テスト利用入試(C方式・S方式)、大学入学共通テスト利用＋成蹊独自入試(P方式、M方式)
- P方式は大学入学共通テスト5科目の得点に、独自試験(E方式)の「英語」または「国語」(日本文学科のみ)の得点を加算して可否を判定する入試です

現役学生出身高校



- 2021年シーズンの部員数は76名(選手57名、スタッフ19名)で、内部進学者の割合は2割程度となります。外部からの学生に関しては、AOマルデス入試、指定校推薦、一般入試それぞれの方法にて入学・入部を果たしております。
- 学生の出身校は関東圏が多いですが、北海道・東北、東海、九州地方からの学生も在籍しております

	1年生	2年生	3年生	4年生	計
内部進学	2	6	3	5	16
AO入試	4	4	1	4	13
指定校推薦	2	6	6	9	23
一般選抜	7	4	7	6	24
その他(他大学スタッフ)	0	0	0	0	0
計	15	20	17	24	76

出身高校(選手)

旭川龍谷高校 仙台第三高校 新潟高校 茗溪学園高校 佐野日大高校 水戸第一高校
伊奈学園総合高校 川越東高校 國學院久我山高校 都立豊多摩高校 桜美林高校 成蹊高校
明星学園高校 専大松戸高校 幕張総合高校 千葉日大第一高校 麗澤高校 八千代松陰高校
桐蔭学園高校 桐光学園高校 生田高校 小田原高校 追浜高校 東海大相模高校
横須賀高校 静岡聖光学院高校 静岡高校 各務原高校 名古屋高校 大分舞鶴高校
長崎北陽台高校 St Thomas of Canterbury College

学生生活について 1／2 （3年生部員の1日）



□ 3年生のラグビー部員、仙台第三高校出身の村上雄大（大学近辺で一人暮らし）のとある一日のスケジュールです。

7時：起床、朝食 授業や身の回りの支度をします。

8時半～10時：1限の授業がないときはウエイトトレーニングをします。

10時～12時半：授業を受けます。

12時半～13時：昼食（学食ではおいしいご飯を安く食べることが出来ます）

13時～17時：3、4限の授業を受けます（単位を落とさないために必死に頑張ります）

17時～18時半：授業の合間時間で、レポートなどの課題を行ったり、自由時間に充てています。

19時～20時半：練習（短い練習時間ですが、質の高い練習で成長を実感できます）

22時～23時：夕食、捕食 OBの方からの支援によりご飯には困りません。

23時 アルバイトをしています。アルバイトが終わると帰宅してから翌日の準備などを済ませ、就寝です。



学生生活について 2/2 (2年生部員の1日)



□ 2年生のラグビー部員、長崎北陽台高校出身の末次真南斗(大学近辺で一人暮らし)のとある一日のスケジュールです。

8時:起床 朝食を食べ、オンライン授業の準備をします。授業が朝からない場合は、もっとゆっくり起きます。

9時～12時:1、2限の授業に出席します。

12時～13時:ラグビー部員や大学の友達等と昼食を取ります。朝に余裕のある日はご飯は家から持参したりしています。

13時～18時:4、5、6限の授業を受けます。授業のない時間にウエイトトレーニングを行ったり、アルバイトをしたりと有意義に時間を活用しています。

19時～20時半:練習 成蹊大学では短い時間に集中して練習を行っています。

21時～22時:一人暮らし部員と共に夕食を食べます。

22時半:帰宅して課題を行ったり、家で好きなことをしてくつろいでいます。

24時:就寝。

以上が私の1日のスケジュールです。授業の空き時間を上手に利用することでとても有意義な学校生活となっています



一人暮らしご飯会の様子



【一人暮らし長からのメッセージ】

成蹊大学ラグビー部では、たくさんの方々の支援のおかげで、部活に専念しながらも、食事で困ることはありません。皆で楽しく一人暮らし生活を楽しみましょう！

※写真は二年前の物です。現在はコロナ渦という事もありご飯会は行われていません。感染状況を考慮のうえ、順次再開を検討していきます。

【献立パターン例】

- ①ゴマ豆乳鍋
チキンのトマト煮込み
ゆで卵とブロッコリーのサラダ
- ②キムチ鍋
豚コマ肉のキムチ炒め
肉豆腐
かぼちゃサラダ



【2021年度一人暮らし長】
大分県立大分舞鶴高校
高村瑛志



- 各界で活躍している成蹊大学ラグビー部OBにより構成されている成蹊ラグークラブ就職委員会が中心となり、面接指導、キャリアプラン作成などの就職活動の支援を行っております。

＜卒業生の主な就職先＞（順不同）

清水建設 竹中工務店 大林組 大成建設 鹿島建設 三菱地所 三菱商事 丸紅 メタルワン
三菱食品 国分グループ 日清オイリオ 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行
三菱UFJ信託銀行 みずほ銀行 千葉銀行 京葉銀行 静岡銀行 富山銀行 横浜銀行
明治安田生命 東京海上日動火災保険 三井住友海上火災保険 あいおい日生同和損害保険
損害保険ジャパン 第一生命 三菱電機 横河電機 キヤノン 西部ガス 九電工 三菱マテリアル
三菱自動車工業 TOTO ブリヂストン ライオン 伊勢丹 全日本空輸 JR東日本
東急電鉄 NTT東日本 NTTドコモ 紀伊國屋書店 凸版印刷 クボタ 三菱食品
NTTコミュニケーションズ 警視庁 近鉄グループホールディングス





- ご相談、ご質問等 何かございましたら下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。皆様からのご連絡をお待ちしております。

【ラグビー部員の入試相談窓口】

成蹊ラグークラブ（AOマルデス入試対策委員長） 和田 健司（ワダ ケンジ）

連絡先

E Mail: kenwada14@gmail.com

成蹊ラグークラブ（ラグークラブ強化委員長） 八木 忠則（ヤギ タダノリ）

連絡先

E Mail: tad222yagi@yahoo.co.jp

【関連ホームページ】

成蹊大学ホームページ <http://www.seikei.ac.jp/university/>

成蹊ラグークラブホームページ <http://www.seikeiruggerclub.com>

主将メッセージ



【2021度 主将 諸藤 陸】

成蹊大学ラグビー部主将を務めています、茗溪学園高校出身の諸藤陸です。受験生の皆様は将来を見据え、日々の部活動と勉学に精を尽くされていることと思います。そんな皆様に、僭越ではございますがメッセージを送らせていただきます。

私は高校時代、花園で上位に入るという高い目標に向けて3年間努力してきました。結果は2回戦でシード校に敗れ、目標には遠く及びませんでした。目標には辿り着けなかった悔しさと今までよりも高いレベルでラグビーをしたいという気持ちから入学当時に対抗戦Aグループに所属していた成蹊大学ラグビー部に入部しました。

成蹊大学ラグビー部はフルタイムの指導者がいないため、監督・コーチの方々にサポートして頂きつつ、学生が主体となって練習メニューや戦術を決めています。監督やコーチに与えられた練習メニューをただ行っていた中学・高校時代とは違って、目標に対してそれぞれが主体的・責任感を持って行動することが求められます。成蹊大学ラグビー部はスキルや体のレベルアップだけでなく、ラグビーを通じて人間性を豊かに成長していくことを目標に全員が取り組んでいます。

私達も、受験生の皆様が今後高いレベルで活躍できる舞台を残すためにも今年1年間、「対抗戦Aグループ昇格」に向けて切磋琢磨し続けてまいります。

受験生の皆様には高校時代に抱いたラグビーへの熱い気持ちを大学生になっても持ち続けて頂き、ぜひ成蹊大学ラグビー部でその気持ちをぶつけて頂きたいです。皆様が成蹊大学ラグビー部の門を叩いてくれるのを心よりお待ちしております。



茗溪学園高校
一般入試

監督メッセージ



【2021度 監督 池田 元】

成蹊大学ラグビーフットボール部監督の池田でございます。受験生の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染拡大により様々なご苦労がある中、日々勉学に精を尽くし、また高校ラグビーに全力で打ち込まれているかと思いますが、この度皆様にメッセージを送らせて頂きます。

弊部は学生自ら考え行動することをモットーとし、社会に出てからも活躍できる人材を育てることを大切にしています。特に平日は、主将主務を中心に練習を行い、チームをマネジメントしています。そのようなチームで切磋琢磨することで、達成感や満足感のあるより豊かな学生生活を過ごせるはずです。

また、就職活動時にはOB会にて確りしたサポート体制を構築し、主体性を持って行動できる学生のサポートを行っています。ぜひとも皆様の成蹊大学へのご入学、並びに弊社への入部をお待ちしております。



成蹊大学出身
監督歴:2016年～